

K-PROJECT

加藤哲夫氏資料・デジタルアーカイブ目録 — No.801 ~ No.1500

目録

目次

加藤哲夫資料・目録—No.801~No.1500.....	p02
加藤哲夫氏資料・手書きポスター類の解説.....	p11
論考 創業者資料デジタルアーカイブサイトにおける 閲覧分析とその活用可能性に関する検討.....	p16

巻頭言

本稿は、加藤哲夫氏デジタルアーカイブサイト収録資料のうち、801番から1500番までの資料目録を掲載した目録集です。この資料整理作業は、2014年に日本財団の助成をえて、それから約2年半の歳月をかけて実施いたしました。2015年3月に最初の目録集(1~800)を刊行しておりますので、本稿はその続編になります。なお、目録に掲載された資料は、すべてデジタルアーカイブサイト『K-museum』(<http://minmin.org/kto>)で閲覧することができます。

WEBサイトは、加藤氏のイメージを想像しながらデザインしています。加藤氏の著書の一つに『センドードMAP』(カタツムリ社 1987年)があります。これは市民活動をアーカイブできるようにした書籍としては日本で最も早いものの一つです。このタイトルにもなっている「センドード」という表現は、宮沢賢治が著書『ポラーノの広場』のなかで、仙台をそう呼称したものと考えられています。そこで『K-MUSEUM』は、宮沢賢治に着目し、トップページは賢治の代表作『銀河鉄道の夜』をイメージして作成いたしました。サイトを開くと、車掌のかわりに加藤氏のトレードマークであった『^{かたつむり}蝸牛』が皆様の案内役をつとめてくれます。

また、資料が浮かび上がってくるという仕掛けは、加藤氏の逝去後、ご子息の哲平氏が、加藤氏の言葉を拾って作成した「てつおみくじ」をイメージして作成しています。このおみくじは好評で、あっという間に完売となりましたが、このおみくじの「言葉と出会う」という要素をWEBサイトに取り入れてみました。加藤氏の言葉が、ジョバンニとカムパネルラが出会った人々や風景のように、私たちに「ほんとうの幸」を考えさせてくれるのかもしれない。実は、宮沢賢治の『銀河鉄道の夜』は、版によって結末が違ってきます。この『K-MUSEUM』における資料のとらえ方も、それぞれに多様であってよいものと理解しています。

加えて、本稿では、目録のほかにも、加藤氏がNPO支援に活用したポスターの解説、WEBサイトの利用状況にかかる論説を掲載いたしました。K-PROJECTは、目録1500点の整理をもって終了となりますが、これらが、各地で活動するNPOにとって、またこれからアーカイブを実施する方々の一助になれば幸甚です。

加藤哲夫資料・目録

1

手書きポスター類

収蔵番号	WEB サイト分類	分類
1130	CB・SB	コミュニティ開発資料
1131	団体運営	「アイデア」「企画」「事業」
1132	CB・SB	コミュニティ開発資料
1133	CB・SB	「わたしたちのコミュニケーション文化の特徴」
1134	団体運営	「課題とは？」
1135	NPO、団体運営	「理事会と事務局の仕事、構成員」
1136	NPO、団体運営	「ミッション指向性」「組織性」
1137	NPO、関係構築	「支援センター」
1138	NPO	「課題」と「対策」
1139	NPO、団体運営	「NPOの資源」
1140	CB・SB	「環境」「福祉」「まちづくり」
1141	NPO、関係構築	「支援組織」と「個々のNPO」
1142	NPO、関係構築	「市民活動」「企業、行政」「他組織」
1143	NPO、団体運営	「NPO側の視点」
1144	NPO、関係構築	「行政側の視点」
1145	NPO、関係構築	「NPO」「センター」「企業行政」「市民」の関係
1146	団体運営	「機会」と「場」と「情報」
1147	CB・SB	「行政」と「団体」の場づくり
1148	CB・SB	「コミュニティ資料」
1149	NPO、団体運営	「思い」から「成果」まで
1150	NPO、団体運営	「目標」と「目的」
1151	NPO、団体運営	「組織とは何か？」
1152	NPO、団体運営	「(組織) どうやっていくか？」
1153	NPO、団体運営	「定款・規約の構造」
1154	NPO、団体運営	「具体的ノウハウ、マネジメント」
1155	NPO、団体運営	「6W3H(ニーズ、手法・機会、資源)」
1156	NPO、関係構築	「行政」と「NPO・市民会議/協議会」
1157	NPO、団体運営	「問題解決ステップ」
1158	NPO、関係構築、 団体運営	「我孫市の協働のまちづくり類型」
1159	NPO、団体運営	「組織とは？」
1160	NPO、CB・SB	「市民起業家とは？」
1161	NPO、関係構築	「ボランティア3類型②」
1162	NPO、団体運営	「支援者獲得設計図」
1163	NPO、団体運営	「ニーズ」と「ウオンツ」
1164	NPO、団体運営	「新事業を起こす手順」
1165	団体運営	「新規/既存客」と「新規/既存商品」のマトリックス
1166	その他	「学校」と「軍隊」
1167	その他	「自分」と「社会」
1168	その他	「考える」と「感じる」
1169	その他	「奴隷のプログラム」
1170	その他	「人間とは不可思議で、未知なる存在である。」

1171	その他	「編集構造」
1172	その他	「分裂する欲望」
1173	その他	「全体で考える」「個で考える」
1174	その他	「子ども」から「大人」まで
1175	NPO	「活動している人」「参加したい人」「受益者困っている人」
1176	NPO、関係構築	協働に、関する3つの課題
1177	NPO、関係構築	「公共的意思の形成」「公的制度による承認」「住民・市民の公認させた意思」
1178	団体運営	「商品とは？」
1179	NPO、団体運営	「構想力」「計画力」「実行力」
1180	NPO	「相手に貢献する質問」
1181	NPO、団体運営	「NPO活動」「基盤整備」
1182	NPO、団体運営	「戦略とは選択である」
1183	NPO、団体運営	「計画の基本要素」
1184	団体運営	「計画の種類」
1185	団体運営	「戦略計画立案のプロセス」
1186	団体運営	「計画の内容」
1187	団体運営	「事業モデル」と「戦略」
1188	団体運営	「マーケティング」
1189	NPO	「NPOのウィング論」
1190	NPO、関係構築	「NPOのパートナーシップ論」
1191	その他	「信託の誕生」
1192	NPO	「NPOについて」
1193	NPO	「市民がつくったNPO法」
1194	まちづくり	「CBO コミュニティベースド・オーガニゼーション」
1195	NPO、団体運営	「NPOの資金構造」
1196	NPO	「問題解決思考で考える」
1197	NPO、団体運営	NPOの組織図(会員と顧客)
1198	NPO	「ボランティア3分類」
1199	団体運営	「成長していくプロセス: こういう視点で自組織を点検する」
1200	団体運営	「内部研修システムをつくる」
1201	団体運営	事業計画について
1202	団体運営	「リ・コミュニケーションの心構え」
1203	団体運営	「オフサイトミーティング」
1204	NPO、団体運営	「目標」「成果」「投資」
1205	団体運営	「サービスの可視化」
1206	団体運営	「ねらい、思いのリスト、チェックリスト」
1207	団体運営	「ボランティアとは？」
1208	NPO、まちづくり	「青少年の性を考える会企画: 平成純情銭湯物語」
1209	団体運営	「学習できるリーダーシップ」
1210	まちづくり	「アントルプルヌールシップ 企業家能力」
1211	NPO、まちづくり	「社会変革型NPO」
1212	NPO	「成功するNPOの条件」
1213	NPO、団体運営	「これからの戦略スタッフ=ファシリテーター」
1214	団体運営	「問題解決者としてのボランティア」
1215	団体運営	ボランティアの種類
1216	NPO、まちづくり	「地域」「世界」「自然」「生活」

1217	団体運営	「現状・見通し・課題」
1218	団体運営	「必要メニュー・方策」
1219	団体運営	「資源・スケジュール・人材」
1220	NPO、団体運営	組織と個人からみる仕事の役割
1221	NPO、団体運営	課題の発見から解決まで
1222	まちづくり	「まちづくり・まち活かし」
1223	まちづくり	コミュニティ・ビジネスとは
1224	NPO	NPOと信託
1225	NPO	「本当にやりたいことを確立するためには」
1226	NPO、まちづくり、 団体運営	株式会社活動とボランティア活動」
1227	NPO	課題の発見から実施まで
1228	団体運営	ボランティア活動について
1229	NPO	「NPO：プログラム提供型」
1230	NPO、団体運営	「自発的問題解決者」
1231	団体運営	「課題の特定・範囲の明確化」
1232	まちづくり、 関係構築	「市民的公共性」
1233	関係構築	「代議制と法によって正統性を担保された行政による公共」
1234	団体運営	「ミッション・ステートメント」
1235	NPO、まちづくり	「ホームレス支援」
1236	NPO、まちづくり	「虐待とネットワーク」
1237	NPO、関係構築	「協働プランの策定」
1238	NPO	「今ある問題とこれから起きる問題」
1239	NPO、関係構築	リユースとリサイクル
1240	団体運営	「エンパワーメントモデル」
1241	団体運営	「近代モデル」
1242	団体運営	職員優先型と親主導型
1243	団体運営	「アクションボランティア」
1244	関係構築	「情報化とは？」
1245	まちづくり	「地縁型コミュニティとテーマ型コミュニティ」
1246	まちづくり	「総合計画」
1247	団体運営	「機会」「資源」「組織」
1248	団体運営	「ボランティア・プログラムの準備から実施、さらに評価」
1249	NPO、団体運営	「ミッション」と「自己実現」
1250	団体運営	「戦略」「業務」「風土」の改革」
1251	団体運営	「商品開発とマーケティング」
1252	団体運営	「MECE思考：重要度と緊急度」
1253	まちづくり	製品のライフサイクル
1254	団体運営	「悪用されてきた有償ボランティア」
1255	NPO	問題解決の手順
1256	NPO	「問題点：原因分析から課題設定」
1257	NPO	「実践」「目標の明確化」
1258	NPO	「問題・原因分析から提案まで」
1259	NPO	「ボランティア：関係性を求める自発性」
1260	NPO、関係構築	「NPOの間接性」
1261	関係構築	「自立とは？」
1262	団体運営	「プログラムデザイン」
1263	団体運営	「ボランティア」
1264	NPO、まちづくり	「地縁型コミュニティ(CBO)とテーマ型コミュニティ(NPO)」

1265	NPO	市民活動の手順
1266	団体運営	「ボランティア：自主自発の活動」
1267	まちづくり	「まち美化達人図」
1268	NPO	問題を考える時「現象」と「対策」と「原因・背景」
1269	NPO	「現象」「原因」「背景」
1270	NPO	「よい判断とは？」
1271	NPO、団体運営	「目的と手法」
1272	NPO	「認知」
1273	団体運営	「サークル」と「組織」
1274	NPO、団体運営	組織のライフサイクル
1275	団体運営	「ふたつぶらぐダ」
1276	関係構築	「近代パラダイム」
1277	関係構築	「エンパワーメント・パラダイム」
1278	まちづくり、関係 構築	「まちづくりボランティア」
1279	NPO、関係構築	「環境保全と環境保全市民活動の違い」
1280	まちづくり	「市民の公共性の発生」
1281	関係構築	「気になるあの人：今・現在と三年後」
1282	NPO、関係構築	会員減少の原因と背景
1283	NPO	権力から理解や共感・共鳴へ
1284	NPO	「商品とは？」
1285	NPO、まちづくり	「コミュニティとNPO」
1286	団体運営	「意欲と技能のマトリクス」
1287	NPO、まちづくり	「施策と市民」
1288	NPO	「市民知」
1289	NPO	「NPOによる提案や社会実験」
1290	NPO、関係構築	協働の種類(NPO、行政、市民)
1291	団体運営	目的地へどうやっていく
1292	団体運営	「企業の社会貢献活動の定義」
1293	NPO、団体運営	「ファシリテーターの役割は？はたせたか？」
1294	まちづくり、関係 構築	「わが市町村で協働が広がるために「事例」「期待」とり くむべき課題」
1295	まちづくり	「アンケートなどによる多数決の場合：他社の意見をさまざま 聞きながら学習をする機会がない」
1296	まちづくり	「ワークショップの場：多様な視点による学習の場と創造 的アイデア発生」
1297	NPO、まちづくり	「拡散技法」から「収束技法」
1298	NPO	「ニーズのピラミッド」
1299	NPO、関係構築	「支援という名の分断策に手を貸すな！」
1300	まちづくり	「民のできることを行政はするな」
1301	NPO、まちづくり、 関係構築	「公と私」
1302	NPO	「我々は何者か？」
1303	まちづくり	模式図：「テーマ型コミュニティと地縁型コミュニティ」
1304	団体運営	ボランティアについて
1305	NPO、関係構築	NPOの種類(対応型と提案型)
1306	NPO	「社会は市場の土台～企業市民～」
1307	NPO	NPOと支援者、受益者
1308	団体運営	情報共有から全体評価
1309	NPO	せみ設立概要
1310	NPO	せみデータベース

1311-S	まちづくり	「アレマ隊 3 コース案内図」
1312-S	まちづくり	「点訳ボランティアのセクター化」
1313-S	NPO	「NPOの特徴」
1314	NPO	「NPOの二つの顔」
1315	団体運営	「組織を氷山にたとえる」
1316	NPO、関係構築	「行政・NPO・企業セクターの樹」
1317	NPO	問題群からビジョンへ
1318	まちづくり	“「2004. 11. 22 作成(せ・みNPOセンター) K市市役所職員によるデータ「市民参加・協働・まちづくり・ 市民活動等」分類”
1319(1)	まちづくり、関係構築	「市民を取り巻く各セクター」
1319(2)	まちづくり、関係構築	裏面 1 : 「戦略次元での協働へ」
1319(3)	関係構築	裏面 2 : 「市民領域と行政領域の重なり 協働領域について」
1320(1)	まちづくり、団体運営	表面 1 : 「NPO による文化醸成プロセス 事業開発と組織開発」
1320(2)	NPO、団体運営	表面 2 : 「企業とNPO それぞれの成長ステージ」
1320(3)	団体運営	裏面 1 : 「チームの三要素」
1320(4)	まちづくり	裏面 2 : 「ビジネスモデル×戦略」
1321(1)	NPO、まちづくり	表面 : 「18 世紀～21 世紀までの市民社会」
1321(2)	NPO	裏面 1 : 「受益者と支援者の二者から 協働者の出現」
1321(3)	NPO	裏面 2 : 入り口とステップ
1322(1)	NPO	表面 1 : 「NPO にとっての機会とは？」
1322(2)	NPO	表面 2 : 「市民活動の事業化」
1322(3)	団体運営	裏面 1 : 「業務の困難度に見る スタッフの構成方法」
1322(4)	NPO、関係構築	裏面 2 : 「企業とNPOの経営力 マトリックス」
1323(1)	NPO、関係構築	「営利組織の収益構造」
1323(2)	NPO、関係構築	「非営利組織の収益構造」
1324(1)	NPO	表面 : 「エンパワメント・パラダイム」と「近代のパラダイム」
1324(2)	NPO	裏面 1 : 「各セクターへの市民の参加スキーム」
1324(3)	NPO	裏面 2 : 「シーズ」から「ニーズ」
1325(1)	まちづくり	表面 1 : 「地縁型コミュニティを有機的につなぐテーマコミュニティ」
1325(2)	まちづくり	表面 2 : 「代理型と参加・自治型における行政の関わり方」
1325(3)	NPO、まちづくり	表面 3 : NPO会計解説「収入・支出・収支差額」
1325(4)	NPO、まちづくり	裏面 1 : 「NPOをめぐる二つの視点 本質としてのニーズ」
1325(5)	NPO、まちづくり	裏面 2 : 「協働の類型と手法」
1326	団体運営	NPO会計「貸借対照表と収支計算書」
1327	団体運営	「NPO法上の本来事業と法人税法上の課税対象収益事業」
1328(1)	NPO、団体運営	表面 : 「NPOを構成する人々の図」
1328(2)	NPO、団体運営	裏面 1 : 公共的ニーズとウォンツ
1328(3)	NPO、団体運営	裏面 2 : 「エンパワメントと無力化」
1329(1)	NPO、まちづくり	表面 : 市民活動の登場
1329(2)	NPO、まちづくり	裏面 1 : 「地縁型コミュニティとテーマ型コミュニティ」
1329(3)	NPO、まちづくり	裏面 2 : 「街づくりのポイント」
1329(4)	NPO、まちづくり	裏面 3 : 私的私と行政
1330(1)	まちづくり	表面 : 秋田県研修所研修資料 (2005 年 10 月)
1330(2)	まちづくり	裏面 : 「気になる子どものBefore・After」
1331	まちづくり	学校と地域をつなぐ緑側コーディネーターを!

収蔵番号	WEB サイト分類	分類
2199	NPO	「NPO 概念の整理図」
2200	CB・SB まちづくり、 講義資料	「まち美化タウン・ミーティング基調講演 (2002/8/26) 「市民協働によるきれいで快適なまちづくり」
2201	NPO、CB・SB まち づくり、講義資料	「実践型コミュニティビジネス開発講座第一回」「NPO とコ ミュニティビジネス概論」(2003 年 7 月)
2202	CB・SB まちづくり、 講義資料	「実践型コミュニティビジネス開発講座第二回」「実例で 学ぶコミュニティビジネス開発論」(2003 年 7 月)
2203	CB・SB まちづくり、 講義資料	「実践型コミュニティビジネス開発講座第三回」「企画作り のポイント」(2003 年 8 月)
2204	CB・SB まちづくり	「実践型コミュニティビジネス開発講座第四回」(2003 年 9 月)
2205	CB・SB まちづくり	「アクティブシニア・ビジネスコンテスト事業計画書作成講 習会資料」(2002 年 12 月)
2206	CB・SB まちづくり	「第二回 コミュニティ・ビジネス実践研究会」(2003 年 5 月)
2207	CB・SB まちづくり、 講義資料	「実践型コミュニティビジネス開発講座第七回」「事業計 画の立て方と事業計画書の書き方」(2003 年 11 月)
2208	CB・SB まちづくり、 講義資料	「実践型コミュニティビジネス開発講座「起業人求む!」 (2003 年 7 月)
2209	講義資料	「環境教育・学習プラン」策定のための市民ワークショップ 第三回」(2000 年 10 月)
2210	CB・SB まちづくり	コミュニティビジネス起業セミナー 起業編 第 1 回コ ミュニティビジネス本質論、事業理論の構築」(2006 年 9 月)
2211	NPO、CB・SB まち づくり	「ニーズから課題を抽出し原因を発現し解決策を考える＝ 問題解決思考」(キャリアナビの場合)
2212	NPO、団体運営	「NPO 法人キャリアナビの事業モデル図」
2213	CB・SB まちづくり	「伏野集落の未来は?」「過去は前提だが、助け合いの気 持ちを支えに新しい可能性を探ろう!」(2003 年 7 月)
2214	CB・SB まちづくり	「細野集落の未来は?」「不安もあるが仲間の方でもう少し 挑戦してみようか」(2003 年 7 月)
2215	団体運営	「神戸市社会福祉協議会「ボランティアコーディネーター 研修」レジュメ「NPO におけるボランティアの重要性につ いて」(2000 年 8 月)
2216	団体運営	「ボランティアマネジメント」
2217	NPO、団体運営	「NPO マネジメント実際講座 グループコミュニケーション 資料一会議の進め方について」(2000 年 2 月)
2218	NPO、関係構築	「インタビューの成果は無限」
2219	団体運営	「資金調達 / その方法と助成金獲得術」
2220	団体運営	「戦略的に事業計画づくり」
2221	NPO、団体運営	「NPO マネジメント実践講座——NPO マネジメントの基本」
2222	NPO、講義資料	「NPO マネジメント実践講座——NPO 概論」

2223	NPO、講義資料	「NPO マネジメント実践講座——会計・税務」	2250	CB・SB まちづくり、 講義資料	「コミュニティビジネス実践研究会・準備会」(2003年3月)
2224	NPO、講義資料	「NPO マネジメント実践講座——組織体制」	2251	CB・SB まちづくり、 講義資料	「コミュニティビジネス起業家セミナー・起業編」 「コミュニティビジネス」(2005年9月)
2225	NPO、講義資料	「NPO マネジメント実践講座——戦略計画・広報・資金」	2252	CB・SB まちづくり、 講義資料	「コミュニティビジネス起業家セミナー・起業編」 「第一回 コミュニティビジネス本質論、事業理念の構築」 (2005年9月)
2226	NPO、講義資料	「NPO マネジメント実践講座——NPO マネジメントの基本2」	2253	CB・SB まちづくり、 講義資料	「コミュニティビジネス起業家セミナー・起業編」 「第二回 具体事例の研究と事業の骨格の確立」(2005年9月)
2227	NPO、講義資料	「NPO マネジメント実践講座——組織体制2」	2254	CB・SB まちづくり、 講義資料	「日本 SOHO センター」(2002年3月)
2228	CB・SB まちづくり、 団体運営	「起業力アップ・昼コース 第8回 資金づくり」(2001年11月)」	2255	CB・SB まちづくり、 講義資料	「平成16年度 コミュニティビジネス開発講座企画書」
2229	CB・SB まちづくり	「アクティブシニア・ビジネスコンテスト事業計画書作成講習会資料」(2003年10月)	2256	CB・SB まちづくり、 講義資料	「第一回 コミュニティ・ビジネス実践研究会」(2003年4月)
2230	CB・SB まちづくり	「コミュニティビジネス開発講座「コミュニティビジネスと社会起業家」(2004年7月)	2257	CB・SB まちづくり、 講義資料	「コミュニティビジネス開発講座 第一回」(2002年1月)
2231	CB・SB まちづくり	「ソーシャル・アントレプレナー・ギザリング ソーシャル・ビジネス・スクール①「地域におけるコミュニティビジネスの開発」(2006年9月)	2258	CB・SB まちづくり、 講義資料	「コミュニティビジネス開発講座 第二回「第一回思いの 棚卸と事業イメージ深化のための初歩的ステップ」(2002年7月)
2232	CB・SB まちづくり	「コミュニティビジネス起業家セミナー 起業編 第三回 コミュニティビジネスの経営資源と財務①経営ノウハウについて①」(2005年1月)	2259	CB・SB まちづくり、 講義資料	「コミュニティビジネス開発講座 第三回「第二回事業モデルから事業プランを考える」(2002年10月)
2233	CB・SB まちづくり	「一新塾 市民プロデューサー論「コミュニティビジネス起業術」(2007年1月)	2260	NPO、団体運営	「自己事業評価」資料
2234	CB・SB まちづくり、 講義資料	「東北公益文科大学大学院 「コミュニティビジネス起業論」(2005年5月)	2261	団体運営	会議の仕方
2235	NPO、講義資料	「NPO マネジメント実践講座 戦略計画・広報・資金」	2262	NPO、メモ・イラスト	「公共性と共同体」
2236	NPO、CB・SB まちづくり、 講義資料	「市民起業家スクール」発想力アップ・夜コース 「市民起業家とNPO」	2263	NPO、CB・SB まちづくり	「静岡県NPOセミナー「NPO その本質と可能性+協働とは何か？」(2005年2月17日)
2237	NPO、講義資料	「平成17年度 仙台市市民活動サポートセンター 市民活動起業講座事業 「NPO 立ち上げ講座」(2005年8月)	2264	NPO、団体運営	「一関地方健康の御構想推進事業「市民活動NPO ボランティアフォーラム「ちいさな一歩からはじまる市民活動の新しい形」(2005年2月)
2238	CB・SB まちづくり、 メモ・イラスト	「CB 開発③のためのメモ」	2265	NPO	NPO と行政の違い
2239	講義資料、メモ・イラスト	「講義メモ」「公共と公益」	2266	NPO、団体運営	「貸借対照表の眼」
2240	CB・SB まちづくり、 メモ・イラスト	「CB 開発講座(最終回)」メモ	2267	NPO、団体運営	ボランティア、市民活動、NPO、NPO 法人
2241	NPO	「NPO とは」(2000年2月)	2268	団体運営	「事業モデルと戦略」
2242	NPO、団体運営	「マネジメントの基本 / ミッションと戦略と資源」	2269	団体運営	「資源」と「機会」、「組織」
2243	NPO、団体運営	「組織体制 役割分担と人のマネジメント」(2000年2月)	2270	団体運営	「K市NPOサポートネットさんの現状から考えるNPO運営」
2244	CB・SB まちづくり	「ふくしま自治研修センター ステップ2「住民協働」資料」	2271	団体運営	「NPOの損益計算」
2245	CB・SB まちづくり	「利用する市民から参画する市民へ～公共施設の未来～」	2272	NPO、団体運営	「市民的専門性の自覚・可視化が遅れている」
2246	団体運営	「平成15年度 仙台市市民活動サポートセンター 人材育成事業 第四回 事業デザイン力アップで効果的な活動を！」(2004年2月)	2273	CB・SB まちづくり	気仙沼のまちをきれいな街にする事業のつくり方
2247	CB・SB まちづくり	「ソーシャルビジネス開発講座」(2009年7月)	2274	団体運営	「SWOT分析演習」
2248	CB・SB まちづくり、 講義資料	「コミュニティビジネス起業支援に関する勉強会」(2006年7月)	2275	CB・SB まちづくり、 講義資料	「社会起業家セミナーコンセプトワークシート」
2249	CB・SB まちづくり、 講義資料	「コミュニティビジネス開発講座2004 第一回 コミュニティビジネス本質論&思いの棚卸とリソースリスト作成」(2004年7月)	2276	団体運営	「組織評価のキーワード」
			2277	CB・SB まちづくり	「協働とは何か？」
			2278	CB・SB まちづくり	「なぜ協働がもたらされているか？」

2279	CB・SB まちづくり	「行政と住民の協働の取り組み」	2315	団体運営	組織・事業開発
2280	NPO、CB・SB まちづくり	「制度の射程距離」	2316	団体運営	「マネジメント概論」
2281	NPO、CB・SB まちづくり、団体運営	「ボランティア / 市民活動の2大疑問」	2317	NPO、団体運営	ライブラリーについて
2282	CB・SB まちづくり	「公共と公益」	2318	NPO、団体運営	NPO センターの役割
2283	CB・SB まちづくり	「まちづくり」	2319	CB・SB まちづくり	「企業の社会貢献活動の効果」
2284	団体運営	「計画と組織」	2320	NPO、CB・SB まちづくり	NPO と企業
2285	CB・SB まちづくり	「仙台のこれまでの10年」	2321	団体運営、メモ・イラスト	「想いを伝える⇒行動をリクエストする」
2286	団体運営	「せんだい・みやぎの内部重点テーマ」	2322	NPO	ボランティア活動
2287	団体運営	「せんだいみやぎの内部重点テーマ（外部ニーズとしては?）」	2323	メモ・イラスト	伝えるコツ
2288	団体運営	「これから5年間の重点テーマと実現戦略」	2324	CB・SB まちづくり	社団（社員の集まり）
2289	NPO	仙台サポートセンターの特徴	2325	NPO、CB・SB まちづくり	事業計画を作るために
2290	NPO	「無償で始まったボランティア活動」	2326	団体運営	「仕事＝部分を通して全体に貢献する」
2291	メモ・イラスト	目標について	2327	団体運営	事業を立ち上げ
2292	メモ・イラスト	問題点から解決策まで	2328	団体運営	「意思決定、顧客とニーズ」
2293	メモ・イラスト	「問題を明確化する⇒短期的ゴールの明確化」	2329	団体運営	「サービスの可視化」
2294	団体運営	企業とNPO	2330	団体運営	「常に考える」
2295	メモ・イラスト	協働とは	2331-S	団体運営	「戦略とは」
2296	NPO	「プロセスデザイン＝活動の枠組み＋推進の方法」	2332-S	講義資料、団体運営	「パートナーシップ講演会 NPO その本質と可能性」
2297	団体運営	組織を作るために考えるべきこと	2333-S	メモ・イラスト	ファシリテーターの手法
2298	団体運営	会社に必要なこと	2334-S	メモ・イラスト	「ボランティアマネジメントのポイント」
2299	NPO	「NPO と公的支援」	2335-S	団体運営、メモ・イラスト	「栃木県 NPO・ボランティア理解促進講座「協働で作る市民社会」(2006年10月)」
2300	NPO	「利用者・要望者としての市民～提案者・協働者としての市民」	2336-S	団体運営、メモ・イラスト	「せみ中期戦略案(2008年～2012年)」
2301	団体運営	「伸びる人間の要素」	2337-S	団体運営、メモ・イラスト	「ボランティア養成講座」
2302	NPO	「行政からNPOをアプローチする」	2338-S	NPO、団体運営	「NPO 税制フォーラム」
2303	NPO	ボランティア活動について	2339-S	団体運営、メモ・イラスト	「評価の仕組み」
2304	NPO、団体運営	「外発的動機と内発的動機」	2340-S	メモ・イラスト	「第2回 NPO 学習会 地産地消を進める会」
2305	団体運営	理事、メンバー、参加者のピラミッド	2341-S	メモ・イラスト	「大阪大学 プレゼンテーションの準備」(2002年8月)
2306	NPO	市民活動とNPOの二つの分断	2342-S	CB・SB まちづくり、メモ・イラスト	「市民参加と協働——バラバラの市民」
2307	団体運営	「戦略事業」「中核事業」「基盤事業」	2343-S	CB・SB まちづくり、メモ・イラスト	「市民参加と協働——協働」
2308	団体運営	「三年を展望する」	2344-S	団体運営、メモ・イラスト	「マネジメント講座第三回ワークショップまとめ」
2309	CB・SB まちづくり	「終末起業と週末起業」	2345-S	団体運営、メモ・イラスト	「支援と基盤整備」
2310	団体運営、メモ・イラスト	構造図の作り方			
2311	CB・SB まちづくり	コミュニティの現状			
2312	CB・SB まちづくり、団体運営	計画のつくり方			
2313	CB・SB まちづくり	「市民の役割」			
2314	メモ・イラスト	真の問題解決			

2346-S	CB・SB まちづくり	「角田市まちづくり委員会連続講座企画書「街づくり市民プロデューサー養成講座」(2000年7月)
2347-S	講義資料	「日本財団支援センター強化プログラム成果発表会「地域におけるNPO支援センターの現状と今後」(2003年6月)
2348-S	CB・SB まちづくり	「利用する市民から参画する市民へ～公共施設の未来～」チラシとメモ
2349-S	NPO、関係構築	「NPO共同事務所施設ネットワーク研究会第二回議事録」
2350-S	メモ・イラスト	「課題を解決するプロセス」
2351-S	CB・SB まちづくり、メモ・イラスト	「平成15年度 住民協働ワークショップ講座 第一回」
2352-S	CB・SB まちづくり、関係構築	「宮城県NPOマネジメント・サポート事業「NPOと行政との協働～ともに公共を担うために～」(2006年11月)
2353-S	CB・SB まちづくり、関係構築	「ふくしま自治研修センター「住民協働講座」」
2354-S	CB・SB まちづくり、関係構築	「協働の意義」
2355-S	CB・SB まちづくり、関係構築	「協働の原則」
2356-S	CB・SB まちづくり、関係構築	「協働の全体像」
2357-S	CB・SB まちづくり、関係構築	「協働事業企画書」
2358-S	CB・SB まちづくり、関係構築	「協働の背景」
2359-S	CB・SB まちづくり、関係構築	「協働のプロセス」
2360-S	CB・SB まちづくり、関係構築	「協働・事業選択の視点」
2361-S	関係構築	行政と住民
2362-S	CB・SB まちづくり	「アテルイの里 市民活動フォーラム「NPO・ボランティアが街を変える」(2006年3月)
2363-S	NPO	少子化、福祉など社会問題
2364-S	メモ・イラスト	市民活動講義メモ
2365-S	関係構築	「多文化セミナー参加者が得たもの」
2366-S	CB・SB まちづくり、関係構築	住民参加資料
2367-S	関係構築	「企業とボランティア」
2368-S	団体運営	「需要と欲望」「市場化と事業化」
2369-S	団体運営	「事業モデルと戦略を考える」
2370-S	団体運営	「事業運営会議・サポートセンター報告分」メモ
2371-S	CB・SB まちづくり、団体運営	「地域シンポ「自治を起業する」
2372-S	関係構築、メモ・イラスト	「講座4 ネットワークづくりの極意」
2373-S	CB・SB まちづくり、メモ・イラスト	「市民参加の8つのはしご」

2374-S	メモ・イラスト	「市民活動フォーラムせんだお98」まちづくり交流フォーラム「市民が提言するまちづくり～神戸からの風から」
2375-S	メモ・イラスト	「神戸市社会福祉協議会「ボランティアコーディネーター研修」レジュメ「NPOにおけるボランティアの重要性について」(2000年8月)
2376-S	団体運営	「2003年度決算における収入構造」
2377-S	講義資料、関係構築	「河北新報中堅社員研修レジュメ「マスコミとNPO」(2003年10月)
2378-S	団体運営	「生まれて初めての評価のワークショッププログラム」
2379-S	NPO、メモ・イラスト	NPO全国フォーラム2003北海道会議」
2380-S	講義資料、メモ・イラスト	「日本財団ファシリテーター研修」
2381-S	講義資料、メモ・イラスト	「協働ワークショップ」
2382-S	関係構築	「12月14日 まち美化ネットワーク世話人会」
2383-S	NPO	NPOの五つの課題
2384-S	NPO	課題を解決するため
2385-S	関係構築	「ニーズを知る」ために
2386-S	団体運営	「問題解決思考」
2387-S	NPO、団体運営	「せ・み NPO センター」
2388-S	団体運営	「ボランティア」
2389-S	団体運営、関係構築	「NPOの専門性と参加・市民性」
2390-S	団体運営	事務局の事務量と重要度
2391-S	講義資料、関係構築	「地域づくり座談会」(下有住地区)
2392-S	NPO、団体運営	「ソフトサービスにネーミングをして目立たせる」
2393-S	NPO、団体運営	「旧来のボランティアコーディネートの枠にとらわれないリクルートシステムの構築へ」
2394-S	CB・SB まちづくり、講義資料	「実践・コミュニティビジネス開発講座」
2395-S	CB・SB まちづくり、講義資料	「多賀城市役所「アフターファイブセミナー」「協働の本質と可能性」(2005年3月)
2396-S	CB・SB まちづくり	「システム社会と生活世界」「公的世界と私的世界」
2397-S	団体運営	セミと仙台市廃棄物管理課、サポートセンター、まち美化組織事務局
2398-S	団体運営、関係構築	「JC NPOでつくるコミュニティ推進委員会」(1998年8月)
2399-S	NPO、団体運営	「NPOの事業性と運動性をどう捉えるか?」
2400-S	講義資料、団体運営	「法人化講座」
2401-S	講義資料、団体運営	「研修講座 グループコミュニケーション」(1998年12月)

2402-S	CB・SB まちづくり、 メモ・イラスト	「集落に必要な機能は？」
2403-S	NPO、関係構築	「NPO 支援システムを考える－非営利・行動セクター連絡会」
2404-S	政策提言、団体 運営	アドボカシーと事務局
2405-S	団体運営	「指示、その瞬間の3点確認」
2406-S	NPO、団体運営	営利組織と非営利組織
2407-S	CB・SB まちづく り	「農村起業支援」
2408-S	メモ・イラスト	「解決のための取り組み」
2409-S	CB・SB まちづくり	「コミュニティ再生」
2410-S	団体運営	ボランティア活動
2411-S	団体運営、メモ・ イラスト	商品の特徴
2412-S	関係構築	支援者
2413-S	メモ・イラスト	「顧客とニーズ、関連分野、社会の推移（展望と戦略シート）」
2414-S	CB・SB まちづくり	「コミュニティビジネス起業家セミナー 入門編」（2006年7月）
2415-S	NPO、CB・SB まち づくり	市民参加と NPO 活動
2416-S	NPO	「NPO の課題」
2417-S	NPO	「何が公益か」
2418-S	団体運営	組織の現状、課題と改善方法（せみ）
2419-S	NPO	「NPOの活動をもっと増やす方法」
2420-S	団体運営	「名札を立てよう」
2421-S	団体運営、メモ・ イラスト	会計資料
2422-S	団体運営	目標達成のプロセス
2423-S	団体運営	「仙台市民活動サポートセンターの職員としての自覚と業務テーマをもつ」
2424-S	団体運営	組織改革
2425	NPO、団体運営	「イギリスのまちづくりに学ぶ市民活動の成果と課題」
2426	CB・SB まちづくり	イギリス研修資料（一）
2427	CB・SB まちづくり	イギリス研修資料（二）
2428	CB・SB まちづくり	イギリス研修資料（三）
2429	メモ・イラスト	加藤年表（1981年～1995年）
2430	団体運営	せんだい・みやぎNPOセンターこれまでの歩み
2431	関係構築	「地域におけるHIV問題解決のための戦略とプラットフォームづくり」（1998年7月）
2432	団体運営	プロセスデザイン
2433	講義資料	「セクターサロンより「ワークショップ」」
2434	メモ・イラスト	「問題解決サイクル図」

2435	NPO、関係構築	ボランティア——NPOという対比軸
2436	講義資料	「第三回 地域づくり塾 グループ・ワークのまとめと感想」（2008年9月）
2437	講義資料	「第四回 地域づくり塾 グループ・ワークのまとめと感想」（2008年10月）
2438	講義資料	「第五回 地域づくり塾 グループ・ワークのまとめと感想」（2008年11月）
2439	団体運営	「戦略的な事業計画の立てかたとは？」
2440	CB・SB まちづくり、 メモ・イラスト	「CB開発3のためのメモ続き」
2441	団体運営、関係 構築	「公的施設管理に関わる市民参加・協働とアウトソーシングの関係図（2005年12月）」
2442	NPO、講義資料	「「赤い羽根全国フォーラム」Nみやぎ」分科会レジュメ「NPOへの協力支援と連携」（2000年7月）」
2443	講義資料	「第32 全国ボランティア研究集会・佐賀集会 実行委員会／全国運営委員会合同会議」『2000年（月）』
2444	講義資料	「第3回ニューボランティア講座・見えない暴力をめぐって」
2445	NPO、CB・SB ま ちづくり	「地域シンクタンク共同研究in東北・NPOが促す地域政策の転換とは？「前編」NPO法で何が変わるか」
2446	NPO、CB・SB ま ちづくり	「地域シンクタンク共同研究in東北・NPOが促す地域政策の転換とは？「後編」行政、シンクタンクはどう変わる」
2447	CB・SB まちづくり	「コミュニティ：地域、地縁、共同体、特定テーマのグループなど」
2448	CB・SB まちづくり	「ソーシャルエコノミ〜」
2449	団体運営	「辛い状況からどう学ぶか？」
2450	CB・SB まちづくり	「コミュニティビジネス起業家セミナー 起業編 事業企画プレゼンテーション交流会」
2451	NPO、講義資料	NPO講座資料
2452	団体運営	「事務局に専門性ある人を育てる」
2453	NPO、団体運営、 関係構築	「パワー・トゥ・ザ・ピープル」
2454	CB・SB まちづくり	「企業家（アントレプレナー）」
2455	CB・SB まちづくり、 団体運営	「組織の維持・運営（マネジメント）」
2456	NPO、 CB・SB まちづくり、 団体運営	「成功の秘訣」

3

著作

収蔵番号	WEB サイト分類	分類
3143	NPO	「解放出版社「部落解放」臨時増刊号原稿「NPO/NGO がひらく新しい市民社会」
3144	NPO、団体運営	「「仙台市市民活動サポートセンター」の運営・管理への参加について」
3145	NPO、政策提言	「市民が生み出した行動するシンクタンク」
3146	NPO、政策提言、関係構築	「NPO 法への取り組み方次第で生活の豊さに地域格差が生じる！」
3147	NPO、政策提言、団体運営	「蝸牛試論「いわて NPO センター破綻の教訓～情報公開・会員制度・危機管理～」その1」（2011年1月）
3151	NPO、政策提言	「NPO 法とはなんだったのか？」（1998年1月）
3161	NPO、団体運営	「蝸牛点晴「マネジメントレビュー」連載第二回」
3163	NPO、CB・SB まちづくり	「ポイ捨てごみからまちづくりを考える課題」
3164	NPO、CB・SB まちづくり	「ポイ捨てごみからまちづくりを考える市民フォーラム」（1998年10月）
3166	NPO、CB・SB まちづくり	「蝸牛点晴「コミュニティビジネス流行りだが…」」
3167	NPO、関係構築	「信頼される NPO になるために」
3168	NPO、CB・SB まちづくり	「地域社会とまちづくりー NPO の立場から」
3175-S	NPO、政策提言	「必要なことはポイ捨てごみを拾う行動が社会システムを变えるようなシステムづくりとそれを支える基盤整備だ」
3176-S	NPO、関係構築	「「形にする、視覚化する」ことが NPO 活動を伝える第一歩」せんだい・みやぎ NPO センター」
3177-S	NPO、団体運営	「蝸牛庵日乗」（1998年10月）
3178-S	NPO	「蝸牛庵日乗」（1999年4月）
3179-S	NPO	「蝸牛庵日乗」（1998年5月）
3180-S	NPO、政策提言	「理事オピニオン」（2009年10月）
3182-S	NPO、関係構築	「日本青年奉仕協会「ボランティア白書」原稿「ボランティアがつくる公共とは？パートナーシップ再考」
3183-S	NPO	「でんでん考現学」（2000年7月3日）
3184-S	NPO	「でんでん考現学」（2000年7月13日）
3186-S	NPO	「でんでん考現学」（2000年8月3日）
3187-S	NPO	「NPO 時評「NPO の業界団体化を憂える」
3188-S	NPO、団体運営	「加藤哲夫の日刊考現学 通巻 26 号」（1997年12月）
3189-S	NPO、団体運営	「加藤哲夫の日刊考現学 通巻 35 号」（1998年9月）
3190-S	NPO、団体運営	「加藤哲夫のでんでん考現学」（2000年2月）
3191-S	NPO、団体運営	「加藤哲夫のでんでん考現学」（2001年3月）
3192-S	NPO、団体運営	「加藤哲夫のでんでん考現学」（1999年12月）
3195-S	NPO	「出版、お店、NPO…。マルチな活動から時代が動く。」
3196-S	NPO	「〈論説：地方分権・少子高齢化・NPO）様々な誤解がある中で、もっと知ってほしい NPO のこと」
3197-S	NPO、関係構築	「クローズアップインタビュー「NPO と行政、企業との連携をサポートし、社会貢献活動の新しい可能性を切り拓きます。」
3198-S	NPO	月刊考現学・加藤発言
3199-S	NPO、講演記録	「加藤哲夫のでんでん考現学」（2000年12月）」
3200-S	NPO	記事原稿

4

新聞記事

収蔵番号	WEB サイト分類	掲載新聞名	資料名
4023	NPO、関係構築	『河北新報』	「NPO が NPO 後押し「資金支援基金を創設・寄付先の指定可能」（2003年7月）
4024	NPO、関係構築	『河北新報』	「「橋渡し役」歩み着実・支える力①せんだいみやぎ NPO センター」（1998年11月）
4025	NPO、関係構築	『河北新報』	「育て NPO・支援本 仙台市と市民団体協力して完成」（1999年3月）
4026	NPO、関係構築	『河北新報』	「全国初の「公設民営型」 利用申し込みは15日から」（1999年6月）
4027	NPO	『朝日新聞』	「NPO などの活動拠点オープン」
4028-S	NPO、政策提言	『東京新聞』	「市民の日本語「参加型社会のための新鮮な現場の知恵」（2002年12月）

5

メモ・イラスト

収蔵番号	WEB サイト分類	分類
5192	CB・SB まちづくり	街づくりメモ
5195	CB・SB まちづくり	「コミュニティビジネスのネタ探し」
5211	CB・SB まちづくり	「感想（アイデア・プラン＝事業モデル＋戦略）」
5215	CB・SB まちづくり	NPO マネジメントメモ（志 思いの棚卸）」
5218	CB・SB まちづくり	CB メモ
5219	CB・SB まちづくり	「コミュニティビジネス開発講座第四回」メモ
5220	CB・SB まちづくり	「暮らしの企画舎とは」メモ
5226	CB・SB まちづくり	CB メモ
5239	CB・SB まちづくり	課題解決メモ
5240-S	CB・SB まちづくり	「生命地域の創造とは」
5266-S	CB・SB まちづくり	「21 世紀の社会システムを支える市民活動」メモ
5270-S	CB・SB まちづくり	CB シニア メモ
5274-S	CB・SB まちづくり	地域づくり、CB メモ
5276-S	CB・SB まちづくり	「地域の課題と向き合う」
5285	CB・SB まちづくり	「地域経営への市民参加ーコミュニティ・ガバナンス試論ー」メモ
5308	CB・SB まちづくり	楽しみ メモ
5317	CB・SB まちづくり	「コミュニティ自立プロジェクト 打ち合わせ」
5319	CB・SB まちづくり	コミュニティビジネス的発想 加藤メモ
5328	CB・SB まちづくり	加藤メモ
5331	CB・SB まちづくり	加藤メモ
5333	CB・SB まちづくり	まちづくり 加藤メモ

収蔵番号	WEB サイト分類	資料名
6165	NPO	「NPOのための資金人材調達術」(2002年7月)
6166	関係構築	「伝えるコツを身につけよう——NPOのための広報スキルアップセミナー」(2007年3月)
6167	NPO	「介護系 NPO パワーアップセミナー」(2001年2月)
6168	CB・SB まちづくり	「ソーシャル・エンタープライズの可能性」(2004年9月)
6169	講演記録	「第十回通常総会 記念講演「進んでいるか、遅れているかを超えて」(2008年9月)
6170	団体運営	「忙しい NPO スタッフに、効く&聞く「心と体のセルフコントロール術」
6171	CB・SB まちづくり	「く金もうけ術を活用した地域の問題解決」ソーシャル・マーケティングのすすめ～ビジネスコンサルタントから」の提案～
6172	講演記録	「日本の NPO の 10 年を振り返る—指定管理者制度とどう向き合うか?—」(2007年9月)
6173	NPO、CB・SB まちづくり	「イギリスのコミュニティ再生策」に学ぶ—住民自治の基盤となる自立的コミュニティ形成の要件とは?行政と NPO セクターの協働の未来は?」(2006年4月)
6174	NPO、団体運営	「NPO で効果的に事業を回すコツ～ビジネスの現場から学ぶ～」(2007年5月)
6175	団体運営	「帰ってきた! センダードサロン「晶子があなたの会議を健康診断」」(2008年3月)
6176	団体運営	「帰ってきた! センダードサロン「NPO の役員の本音トーク」」(2008年2月)
6177	NPO、団体運営	「NPO 実践講座「経営コース」第 10 回—ボランティア人材活用術」
6178	NPO、関係構築	「市民活動団体の交流広場——「仙台人気アナウンサーと語る NPO」」
6179	団体運営	「みんなでつくろう緑の輪～事例で学ぶ人づくり～」(2006年1月)
6180	NPO、関係構築	「わかる! できる! 市民活動団体・NPO のためのマネジメント講座」(2003年8月)
6181	CB・SB まちづくり	「センダードサロンのお知らせ: コミュニティビジネス最前線」(2001年10月)
6182	CB・SB まちづくり	「まち美化タウン・ミーティング」(2002年8月)
6183	団体運営、関係構築	「団体の情報開示に関する「信頼と支援を得るための情報開示入門ワークショップ」」(2007年6月)
6184	講演記録	「環境学習リーダー養成講座・活動成果発表会」(2001年1月)
6185	講演記録、団体運営	「エイズぼらんてい講座」(1999年10月)
6186	CB・SB まちづくり	遊学館・市民大学院講座—実践・コミュニティビジネス開発講座」
6187	講演記録	「平成14年度 仙台市市民活動サポートセンター市民活動入門講座: 思いの形は市民活動」(2002年10月)

6188	CB・SB まちづくり	「地域が生き生きする「NPO 的工作」おこしのノウハウが身に付く: コミュニティ・ビジネス開発講座」
6189	講演記録、団体運営	「NPO の会計・税務のための実践集中講座」(2000年4月)
6190	NPO	「NPO 実践講座 パワーアップコース」
6191	CB・SB まちづくり	「市民企業家スクール ステップアップ編」
6192	CB・SB まちづくり	「市民企業家スクール 入門編」
6193	CB・SB まちづくり	「いま、コミュニティビジネスが注目されている コミュニティビジネス開発講座」
6194	CB・SB まちづくり	「45 歳からの起業塾」(2009年7月)
6195	CB・SB まちづくり	「連続講座: 市民起業家スクール」
6196	NPO	「企業も NPO も、社会的な価値を生み出すために活動している」(2001年10月)
6197-S	NPO、団体運営	「米国の NPO サポート財団に学ぶ」(2000年6月)
6198	講演記録	「ことばとうたのライブセッション「小さな声がきこえますか」～新しい社会のコミュニケーションを探るとき～」
6199	講演記録、団体運営	「地域貢献サポートファンド みんな」設立記念・記念講演&市民ドネーションパーティ」(2003年7月)

加藤哲夫氏資料・手書きポスター類の解説

K-プロジェクト・アーカイブキャラバンでは、全国を回り、加藤氏の資料を用いたワークショップを開催した。各回では、加藤氏と生前親交があった方に、資料を解説する案内人として企画展の運営をサポートしていただいた。紙面の都合上、ここでは2015年8月26日京都のちおん舎で開催された企画展より、赤澤清孝氏（NPO法人 ユースビジョン代表）による解説を抜粋して掲載することとした。

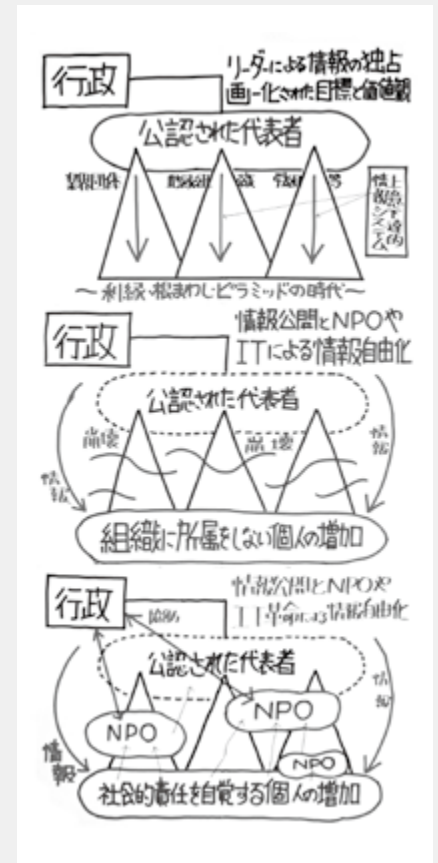
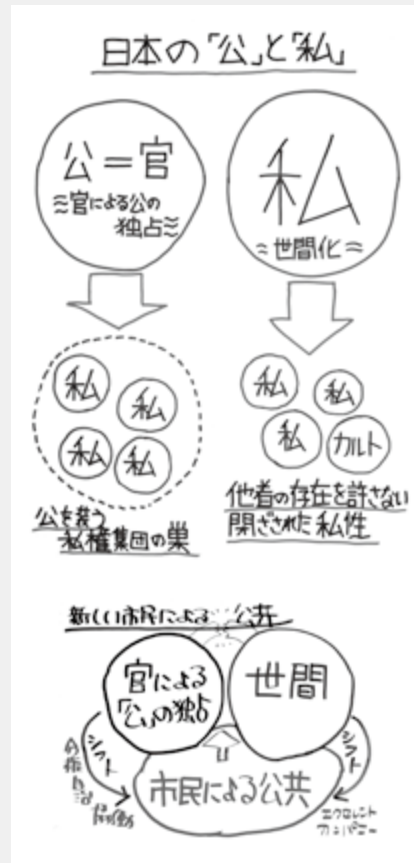


NPO が生まれた社会背景

①公と私完全に分断された社会で、どのように共をつくっていくかそのメカニズムを明らかにしようとした図。公は公、私は私という社会に、共という概念を実現するにあたって、現在の社会構造を考察している。

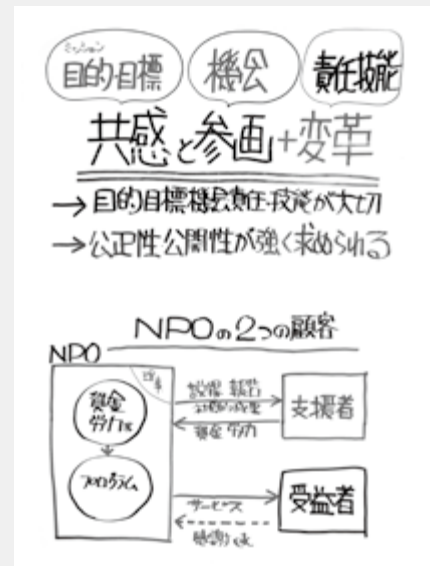
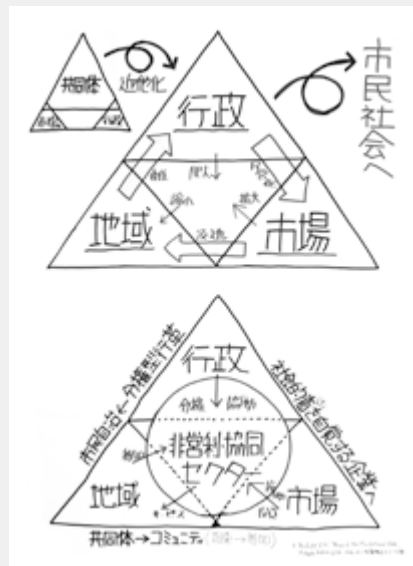
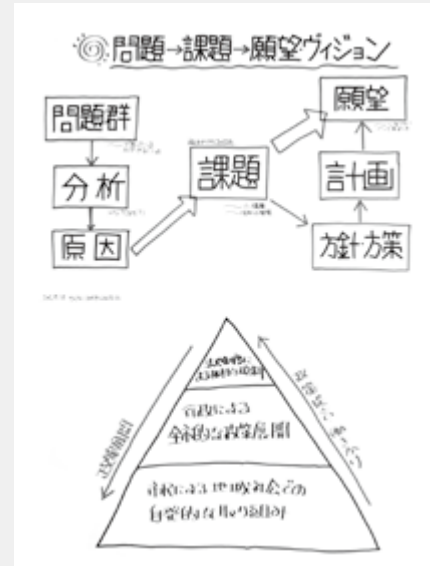
②かつて、公認された代表からピラミッド構造で上から下へ情報が流れてくる社会であった。それが、IT 技術の普及によって、情報公開が促進されると、上から下へ情報が流れてくる社会の仕組みが崩壊した。それに伴い、権力構造も崩壊したが、組織に属さない個人は増加することになった。その後、行政などに自分たちの意見を伝える目的などで、個人が組織化することを考えることになったとき、NPO という存在が必要となってきたことを解説している。

③お金とサービスの流れを図示し、NPO とは何かということを考えている。1990 年代後半、NPO が全国的に議論されるようになってきたことが思い出される。



NPO の位置づけ

スウェーデンのヴィクトール・A・ベストフ氏による協同組織の図をもとにして作られている。江戸時代までの社会は、共同体の力が強く、行政よりも市民が生活の主体だった。こうしたモノ、財、責任、義務などが市民の生活の中で、動いていた社会が、近代化によって、行政が肥大化し、市場は拡大していくようになった。それに伴って、地域の役割が縮小していった。小さくなった地域の役割を大きくしていこうとする活動において、非営利協働セクターが触媒になって、行政や市場を適正な規模にしていくというポジションを論じている。この資料群は、行政、市場、地域がある中で、NPO はどこに位置するのか解説を行ったものである。

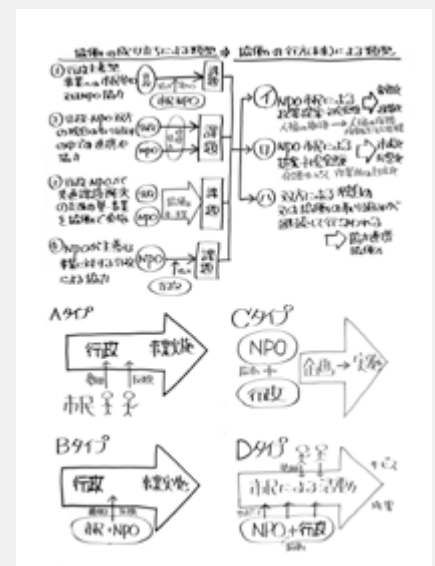
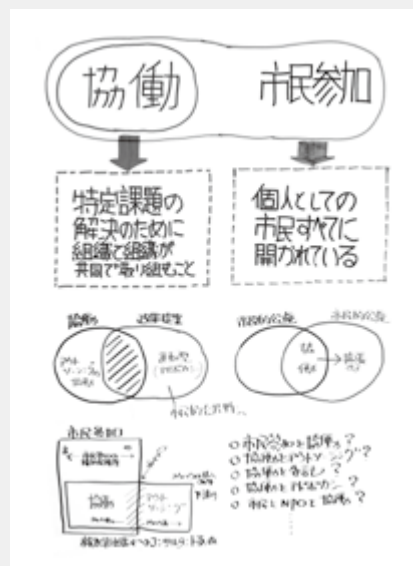
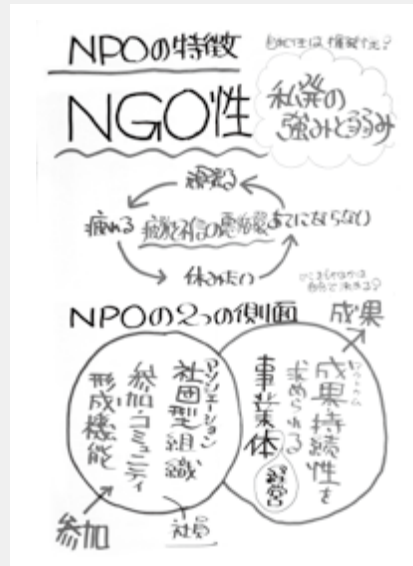
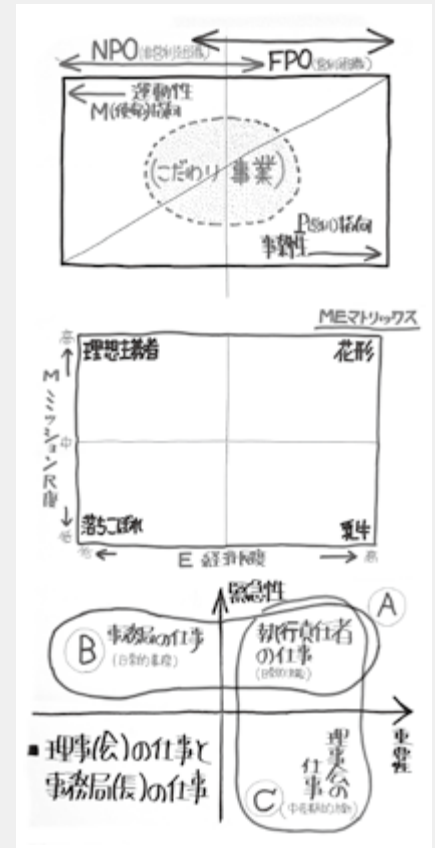


NPO のマネジメント

NPO の持っている NGO 性について考察を行っている。NGO は非政府組織と訳されるが、ここでいう NGO 性とは、「公」発ではなく「私」発であるという強みがある一方で、どこまで続けても終わらないという弱みも抱えているという NPO の性質を意味する。行政の代理人ではない NPO として組織のマネジメントをどのように考えるかという議論において用いた資料群である。

協働とは

加藤氏は、行政向け研修に呼ばれて講演することも多かった。その中で、最も多かったテーマがこの協働に関するものであろう。また、NPO においても中間支援組織も増加しており、この資料群は、実践者と支援者をつなぐ立場に向けて作られている。この資料が作られた 2000 年代から、プレゼンテーションツールが発達してきたため、加藤氏の資料もパワーポイントに置き換わっている。



市民参加の仕組み

NPO という言葉はあえて使わないことを鑑みても、地方の研修に使った資料群であろうことがわかる。まちの課題を発見し、計画づくりをするプロセスを示している。また、この中では、まちづくりに住民が参加する重要性和その方法論としてのファシリテーションが語られている。フィールドワークから計画づくりをする中で、特に重要なことは、住民を信じてもらうことだろう。



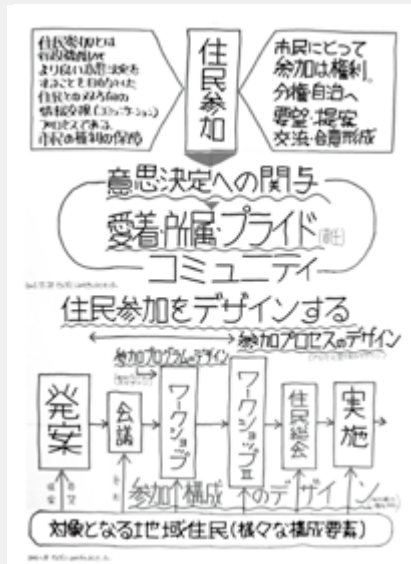
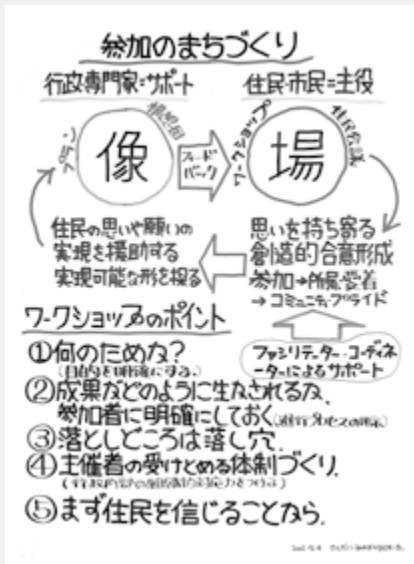
◎構想図作成のポイント

- (1) 問題群を整理・比較をする。
 - (2) 分析をして原因を明らかにする。
 - (3) そこから解決すべきテーマ課題を設定する。(目標の設定)提案へ
 - (4) 課題解決のための方針・方策を決定する。
 - (5) 方針をもとに、実施計画をたてる。
→参加のデザインをつかう。
- 1) 参加プロセスのデザイン
2) 参加プロセスのデザイン
3) 参加プロセスのデザイン

提案(構想図)

- 表裏なネーミング
- わかりやすくコンセプトを示す
- 参加プロセスが明確になる

カラフルなイメージ図



●会議の種類

- 1) 周知・結果伝達
情報共有を目的とする
- 2) 意思決定・議決
なご結論を出すことを目的とする
- 3) 問題解決のための
結果の立案と決定
と創造的成果の
創出を目的とする
- 4) コミュニティ自体
を目的とする
(懇話会・検討会
アドホック会議)

●情報共有の経路

1. 作業目的の明確化
2. 参加者の声や意見と
おんな目に見える
形で記録する。
3. 意見の整理と共有
4. 他人の発言に耳を
傾ける。
5. ファシリテーターを置く

創業者資料デジタルアーカイブサイトにおける 閲覧分析とその活用可能性に関する検討

佐々木 秀之・高橋 結

はじめに

本稿は、NPO 創業者資料のデジタルアーカイブサイト「K - museum」の設置初期段階における利用分析を行い、サイト構築の課題、および改善点を明らかにすることを目的とする。ここでいう創業者とは、NPO 法人せんだい・みやぎ NPO センターの加藤哲夫氏であり、2011 年 8 月の加藤氏の逝去後、2014 年 4 月より 2 年半の期間でもって資料の整理が実施された。その資料約 800 点が掲載された WEB サイトが、「K - museum」である。

分析期間は 2015 年 11 月 20 日から 2016 年 1 月 20 日までの 2 か月間である。デジタルアーカイブサイトは、2015 年 3 月に仙台市で開催された国連防災世界会議の関連イベントにおいて公開され、2015 年度は仮サイトの運用がなされている。つまり、現在のところデジタルアーカイブサイトの積極的な PR はしておらず、イベントや冊子類によって告知し、改良を重ねている段階である。

せんだい・みやぎ NPO センターでは、加藤氏の資料を活用したワークショップを、「アーカイブキャラバン」と名づけ、2015 年 5 月から 12 月にかけて、岡山県・京都府・東京・福島県で各 30 名規模の説明会を開催している。以下で紹介する統計は、それらを実施している過程に実施した分析である。サイトの本格的な公開は 2016 年 7 月となっているが、この時点におけるアーカイブサイトの特徴をデータから把握しておきたい。なお、今回の分析は、Google アナリティクスによるデータ集計を行った。

1. ユーザーの環境に関するデータ

上述の通り、集計を行った2015年11月20日から2016年1月20日現在では、仮サイトの公開であり、各地での説明会を行うとともに、全国の図書館への資料の寄贈による周知を図るにとどまっている。この前提を基に、本サイトのユーザーについて整理を行う。

まず、ユーザーの割合に関するデータを整理する。図1は、新規ユーザーとリピートユーザーの割合を示したものである。現在、新規ユーザーが約8割を占めており、リピートユーザーは2割となっている。仮サイト運営の目的の一つとしてユーザーの母数を増やし、本格的な公開の前にサイト構築の検討材料とすることとしている。このため、現段階では、新規ユーザーが多い現状に対して、リピートユーザーへのフォローアップは行っていない。

次に、これらのユーザーの環境について整理を行う。最も多いデバイスはPCであり、次いで、モバイル、タブレットと続いている。紙媒体をスキャンしたデータが多く、画面の都合上PCを用いて閲覧している割合が高いと考えられる。一方で、比較的画面が小さいモバイルがPCの次に多いのはモバイル端末となっている。

また、表1ではこれらのユーザーが用いるブラウザについてまとめている。上位3つのブラウザについては、デバイスとしてPCを用いており、仮サイトを閲覧しているユーザーのweb利用の環境について把握する一助となった。日本におけるNPOの黎明期に活躍した人物の資料について、デジタルアーカイブを行うという仮サイトの特性を鑑みると、ユーザーとしては、NPO関係者や関心が高い層が閲覧していると推測される。本研究のように、こうした特定のユーザー層の環境を把握する試みが蓄積されることで、訴求力の高いサイトやWebサービスを提供する一助となる可能性もうかがえる。

また、セッション数から見た地域についてまとめたものが表2である。せんだい・みやぎNPOセンターの所在地である宮城県からのセッション数が最も多く、次いで関東圏の東京都と神奈川県からのセッション数が多い。また、アーカイブキャラバンで説明会を実施した地域のユーザーの閲覧がみられることも把握された。一方で、中部、九州などでも閲覧されており、アーカイブキャラバンや冊子類とは異なる方法で情報を得ているユーザーがいることも示唆された。

図1. ユーザーの分類

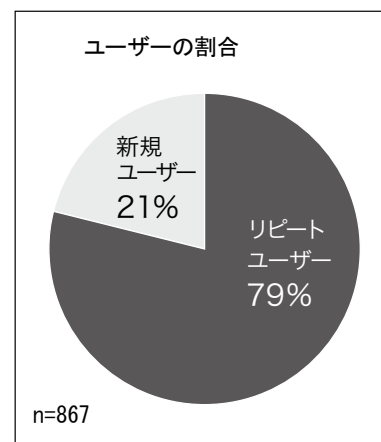


表1. ユーザーの環境分析

	ブラウザ	デバイス
1	Google Chrome	PC
2	Firefox	モバイル端末
3	Safari	タブレット端末
4	Android ブラウザ	
5	Safari (iphone)	
6	Internet Explorer	
7	未設定	
8	Edge	
9	Ya ブラウザ	

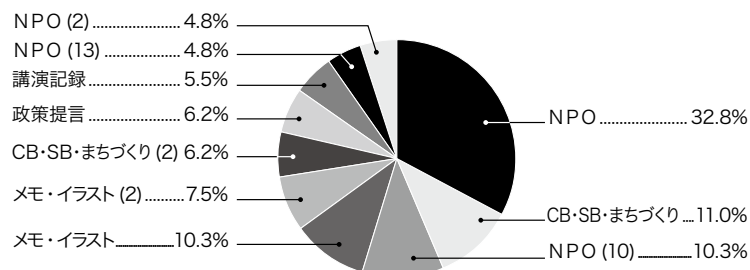
表 2. セッション数と地域

セッション数	都道府県
50 以上	宮城県
40 ～ 50	東京都
30 ～ 40	神奈川県
20 ～ 30	大阪府
10 ～ 20	愛知県、埼玉県、兵庫県
01 ～ 10	福島県、千葉県、佐賀県、福岡県、青森県、岡山県、沖縄県、鹿児島県、北海道、秋田県、群馬県、岐阜県、三重県、滋賀県、鳥取県、広島県、徳島県

2. 閲覧状況に関するデータ

仮サイトでは、加藤氏の資料の内 800 点をアップロードしている。この資料については、8 つのタグに大別しており、さらに各タグは資料の数によって適宜ナンバリングされている。図 2 は、資料の閲覧状況をタグ別にまとめたものである。最も閲覧されているタグは NPO のタグであり、全国の支援センターの動向や NPO 法に関する知見がまとまっている。次いで、CB・SB・まちづくりが同数で閲覧されている。CB・SB・まちづくりにはコミュニティビジネスの起業家に関する事例や事業計画の立案に対する視座がまとまっている。NPO に関するタグの閲覧数が多いという結果が得られるとともに、CB・SB・まちづくりに関するタグについても閲覧数が多いという結果が得られた。まちづくり分野の増加や NPO 法人の事業性の高まりがこうした資料の閲覧動機として考えられる。

図 2. タグ別 閲覧状況



次に、アーカイブされた資料毎の閲覧状況について、ページビュー数と平均滞在時間からまとめたものが表3である。ページビュー数では、加藤氏の著作を中心とした連載の閲覧数が多く、連載を除き、資料タイトルが比較的短く、初見者にも内容の想定が容易な資料にアクセスが集まっている。一方で、資料ページへの平均滞在時間では、制度や市民活動からの歴史的経緯からNPOについてまとめた資料や組織運営上の経験と考察の資料について、多くの時間をかけて閲覧している傾向にあることが把握された。とくに組織内部のマネジメントや事業構想の関心が高く、これがNPO団体の課題となっていると推測される。NPOマネジメントでは、顧客に加えて、第2の顧客としての支援者に対するマネジメントが必要とされているが、資料閲覧の傾向からは、むしろ組織内部のマネジメントに注力して支援プログラムを構築する必要があることを窺い知ることができる。データをもとに、せんだい・みやぎNPOセンターでは、2015年の事業として、向こう3年間の組織内部のマネジメントを検証する講座を実施している。このように、こうしたデータは、NPO事業者を対象に開講する際のテーマ設定や中間支援組織によるNPO相談における対応策として援用することができることも判明した。

表3. 資料の閲覧状況

	ページビュー数	平均滞在時間
1	市民の日本語の次の本としての「市民のマネジメント」	NPO実践講座「市民の知恵の新しい器としてのNPO」『ransport』2001年1月
2	NPOマネジメント口座「—NPO 7つの道具の使い方—」2002年2月	市民の知恵の新しい器としてのNPO『ransport』2001年1月
3	NPO実践講座「市民の知恵の新しい器としてのNPO」『ransport』2001年1月	市民活動団体・NPOのためのマネジメント講座「第4回—うまくいくNPOの事業開発のコツ」2005年2月4日
4	「価値・機能としてのNPO①—NPOは何が出来るのか？」『NPOこんなにわかっていいかしら』シリーズ第6回	市民の日本語の次の本としての「市民のマネジメント」
5	「価値・機能としてのNPO①—NPOはなぜ必要か？」『NPOこんなにわかっていいかしら』シリーズ第7回	「企業人を活かすボランティアマネジメント講座」2003年1月
6	「価値・機能としてのNPO①—NPOはなぜ必要か？」『NPOこんなにわかっていいかしら』シリーズ第7回2001年8月	「価値・機能としてのNPO①—NPOはなぜ必要か？」『NPOこんなにわかっていいかしら』シリーズ第7回2001年8月
7	「企業人を活かすボランティアマネジメント講座」2003年1月	「価値・機能としてのNPO①—NPOは何が出来るのか？」『NPOこんなにわかっていいかしら』シリーズ第6回
8	「市民の知恵の新しい器としてのNPO」『ransport』2001年1月	「価値・機能としてのNPO①—NPOはなぜ必要か？」『NPOこんなにわかっていいかしら』シリーズ第7回
9	市民活動団体・NPOのためのマネジメント講座「第4回—うまくいくNPOの事業開発のコツ」2005年2月4日	「組織としてのNPO①—組織とは何か？」『NPOこんなにわかっていいかしら』シリーズ第8回
10	「組織としてのNPO①—組織とは何か？」『NPOこんなにわかっていいかしら』シリーズ第8回	「組織としてのNPO①—組織とは何か？」『NPOこんなにわかっていいかしら』シリーズ第9回

おわりに

NPO 法人は、阪神淡路大震災のボランティアの活躍をきっかけに誕生し、東日本大震災において本格的に機能し、認知度が高まったといえる。その過程では法人数の大幅な増加がみられ、また活動もボランティアから事業系 NPO まで、分野の拡大もあって多様化している。こうした法人数の増加や分野の広がり、これまでのように各自治体単位に設置される中間支援型組織が、顔と顔の見える形での団体支援を展開してきた手法の限界を招くことにもつながっている。そうした状況下において、ここで取り上げた創業者資料を活用しての WEB サイト構築の目的の一つは、中間支援組織の支援ツールの一つとしてサイトを活用することであった。とくに東日本大震災の復興過程では、SNSをはじめ、IT の活用が効果的となっている。

本稿での検証はテスト段階ではあるものの、各地での説明会を踏まえ、資料を公開しているデジタルアーカイブサイトが確実に全国的に広がっていることが判明した。また、ユーザーが用いているデバイス、ブラウザからアーカイブサイトを閲覧している環境を把握することができた。閲覧されているタグとしては、NPO に関するものに次いで、CB・SB・まちづくりの割合が高いことが把握された。そして、アクセス数が多い資料と滞在時間が長い史料は一致していないことの確認もすることができ、資料閲覧の傾向から、組織内部のマネジメントが団体支援における優先課題である可能性が高いことが判明した。

今後の課題としては、上記検証を踏まえ、サイトの閲覧環境の充実を図り、所期の目的である中間支援団体におけるツールのひとつとして定着を目指すことである。ここでは、閲覧数の増加を図るために、また、より親しみやすいサイトにするためにもエンターテインメント性の導入も検討課題として挙げておきたい。

※本稿は、2016 年 3 月 6 日に開催された日本 NPO 学会での報告をもとに作成したものです。学会報告および、全国各地を巡回して開催したワークショップ会場では、多くの方から、示唆に富んだアドバイスをいただきました。心より感謝申し上げます。

K-PROJECT

加藤哲夫氏資料・デジタルアーカイブ目録 — No.801 ~ No.1500

行日 2016年5月発行

発行 特定非営利活動法人せんだい・みやぎNPOセンター

〒980-0804

仙台市青葉区大町2-6-27 岡元ビル7階

TEL 022-264-1281 FAX 022-264-1209

e-mail minmin@minmin.org

www.minmin.org

編集 佐々木秀之、方芳、高橋結、大津賢哉、大野加南恵、桃生尚典

Supported by



THE NIPPON
FOUNDATION

本誌は日本財団の助成により作成しました。

ISBN:978-4-9908429-5-6

